



蒼天の翼

水沢農業高等学校田植え競技大会 全日本田植選手権大会



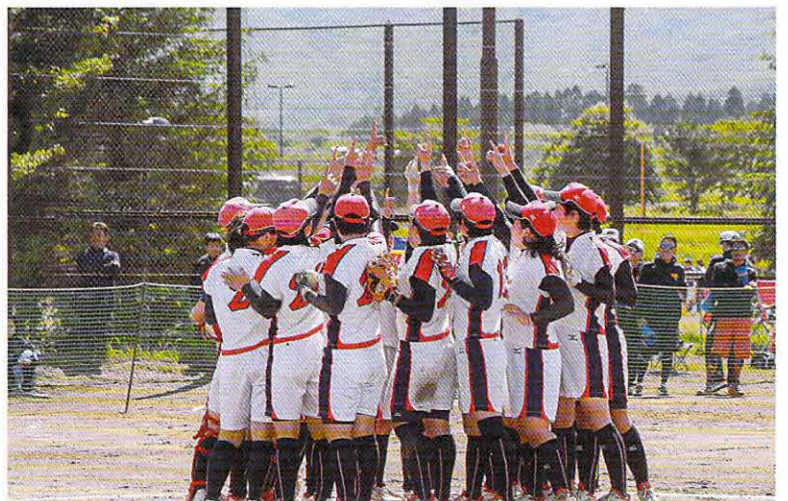
第20回 全日本 田植選手権大会優勝!!

Program

- ◆ P T A 総会報告 2
 - ・平成30年度 P T A ・教育振興会総会
 - ・高 P 連東北大会報告
 - ・平成30年度岩手県高等学校 P T A 連合会定期総会
- ◆ 御挨拶 3
 - 校長挨拶 ・ P T A 会長挨拶
- ◆ 行事報告
 - ・全国田植選手権大会、高総体開会式 4
 - ・クラスマッチ、合唱コンクール 5
- ◆ 生徒の活躍 6
 - ・ソフトボール部、陸上競技部、ソフトテニス部、吹奏楽部
- ◆ 進路関係 7
- ◆ 生徒の活躍 8
 - ・大会結果報告
- ◆ グラウンド造成工事 これまでとこれから 10

Produced by

P T A 調査広報委員会
「蒼天の翼」題字 千葉明美 (H25 卒業生)



PTA総会報告

平成三十年度 PTA・教育振興会総会

四月二十七日(金)に平成三十年度PTA総会・教育振興会総会が本校会議室で行われました(参加会員数五十七名)。今年度も昨年度と同様に平日の開催となりました。

総会では教育振興会、教育振興会特別基金、教育振興会特別会計、体育文化振興費、体育文化振興費積立金の平成二十九年度の決算報告、平成三十年度の予算案、平成二十九年度会務報告、平成三十年度の役員、事業計画などが承認されました。

平成二十九年度の会務報告では全国高P連静岡大会、平成二十九年度岩手県高P連東地区協議会などの活動報告の他、研修委員会、進路対策委員会、健全育成委員会、調査広報委員会、母親委員会の活動報告がありました。

総会後の情報モラル研修会では岩手県警察署生活安全課長の菅波 進氏に講師をお願いして、岩手県のネット犯罪の現状やトラブルについて動画やスライドを使いながら分かり易く説明していただきました。近年、増加している高校生のSNSのトラブルや被害についても対応の仕方、予防策も含めて講義していただき、インターネットの問題点や情報モラルについて理解を深めることができました。



高P連東北大会報告

PTA副会長 吉田 志津子

平成三十年七月五日、六日の二日間、第六十七回東北地区高等学校PTA連合会郡山大会が、福島県郡山市のビッグパレットふくしまをメイン会場に各種プログラムが開催されました。

「ここを豊かなたくましい人づくり」変革に対応し、未来を拓く力を。という



大会テーマとして開催された本大会は、オープニングより詩人合亮一氏の「ふくしまは生きる」という生命力溢れた詩の朗読から始まり、その後、東北各校によるPTAの取組についての研究発表、そして講演では、筑波大学体育系教授であり、過去世界選手権では女子柔道初の金メダルを獲得した山口氏による「スポーツの力」子どもたちの未来に向かって」と題した基調講演が行われました。スポーツにより自制心や困難に打ち勝つ力が磨かれ、人を成長させること、そして時代の変化によりスポーツの教えや在り方も変化してきたこと。などを御講

演いただきました。

結びの高校生発表では郡山高等学校連盟郡山市高等学校管弦楽団約四百名による壮大な演奏と合唱に圧倒され、音楽のまち郡山を象徴するような素晴らしいエンディングとなりました。

とても充実した二日間となり、今後のPTA活動や教育についても生かすことのできる、内容の濃い、頭と耳と心に残る有意義な二日間でした。

平成三十年度 岩手県高等学校 PTA連合会定期総会

六月六日(水)に盛岡市のサンセール盛岡で岩手県高P連の定期総会が開催され、本校から鈴木泰洋PTA会長、茂庭隆彦校長、事務局阿部正孝の三名が参加しました。

総会では平成二十九年度の会務報告、会計決算報告、第六十七回全国高等学校PTA連合大会静岡大会、平成三十年度の役員、事業計画、会計予算案や平成三十年度に開催予定の第六十七回東北地区高P連郡山大会などについて協議されました。

研究協議では「岩手のスポーツ振興と部活動」というタイトルで岩手県教育委員会事務局保健体育課の荒木田光孝首席指導主事兼総括課長のお話がありました。講演では「岩手に生きる 新聞人として、親として」という演題で、株式会社岩手日報社代表取締役社長 東根千万億 氏を講師にお招きして講演がありました。



昭和のチップを捨てて、 目指せ！信頼の五つ星

校長 茂庭隆彦

会員の皆様には、生徒諸君の健全育成を目的とした教育活動に御理解と御支援をいただき、心から厚く御礼申し上げます。保護者と手を携えて行う営為が教育です。で、学校の目指す目標・方針等を簡単に紹介いたします。後半は、自己の子育てを振り返り反省の念も添えて「信頼の五つ星」について紹介いたします。

昨年度から学校経営方針は「丁寧に生徒と向き合い人間関係を作り、生徒と共に授業を作り、教職員も生徒も感動と変容を実感できる学校作り」に本気で挑戦する。です。そのための五つの目標が、①教えるから学び合う場への授業改善、②人権尊重及び生徒会の活性化、③進路実現、④三学科融合によるイノベーション、⑤チーム千厩高校を支える教師の育成及び信頼される学校です。今年度の具体的な取組の柱が、「千厩授業改善プロジェクト」と「千厩イノベーションワーキンググループ」です。前者は、全教員が三人ずつのチームになり、年間を通して授業を参観し合って生徒にとって主体的・対話的で深い学びの授業へと改善していくものです。後者は、三学科を有する本校の特徴を最大限引き出すため、融合させた本校独自の取組の実施、中長期的な在り方について検討するものです。

事しています。「レモンさんのビタミントーク！慈しみの愛言葉！ We are シンセキキ」、その思いはズバリ！「あなたの命は、あなただけのものじゃない」ということです。遠慮なく助けてと叫んでいる権利が、人権。あなたのありのままがいい！以上に、ありのままがいいと言える時代なんです。

しかし、大人の人には、一昔前の昭和のICチップが埋め込まれているから、すぐに感情的になる、戦闘モードになる、悪者探しをする、人と比べる、そして男尊女卑。時代遅れのコミュニケーションを取らせる昭和のICチップに気付いたら「信頼の五つ星」のポジションに戻ってほしいと熱弁していました。

保護者の人に伝えたい信頼の五つ星とは、「この人は世界一自分のことを分かってくれる」という理解者、「応援してくれる」という応援者、「信じてくれる」という信者、「認めてくれる」という承認者、「気付けさせてくれる（引き出してくれる）」という指導者です。この役割をはみ出さない範囲で、我が子にいろいろな生き方のメニューを並べてあげてと力説していました。ただし、選ぶのは子供自身だから、保護者は見守らなアカン！と。

私と同様、昭和のICチップの理め込まれた会員の皆さん。上から目線になりようになつたら、信頼の五つ星のポジションに戻り、「あなたはそう思うんだね」と同調して子供の話を聴いてみましょう。「見守っているよ」という気持ちは十分に伝わるんやから。



御挨拶

P T A 会長 鈴木泰洋

さわやかな秋晴れの続く今日此の頃、会員の皆様におかれましては、ますます御清業の事とお喜び申し上げます。合わせて、日頃から本校 P T A 活動に、格別の御理解と御協力を賜り、深く御礼を申し上げます。

さて、月日が流れるのは早いもので猛暑と言われた夏も終え、三年生の皆様は一步一歩着実に自分の掲げた目標に向かって前進している方、あるいは内定をいただき社会人として巣立つ日を迎える為の準備を着々としている時期なのではないかと思えます。しっかりとララストスパートを切れるよう体調を整え悔いのない第一歩を進んでください。

P T A に関して新役員の皆様におかれましても各委員会少しずつ顔馴染みになり、活動も活発になってきているのではないかと思います。八月に行われました高 P 連全国大会、佐賀大会において講師を務めていただいたラジオDJの山本シユウさんの講演の中で、P T A の目的の一つにコミュニケーションと仲間作りがありますと話しておりました。コミュニケーションは親子関係だけではなく、親同士のコミュニケーションも含めて話されておりました。子供の成長過程で抱える悩みや問題を、同じ子供を持つ親同士で悩みを打ち明け、共に解決して行く場として、そして関わる事で沢山の仲間を作りネットワークを更に広げていく事

であると語っていたところに、とても共感いたしました。子供の成長だけではなく、共に成長していく事の大切さを改めて実感いたしました。

校内の活動でも各部活動からとても嬉しい報告等があり、特に全日本田植選手権大会では優勝といった素晴らしい結果の報告はとても嬉しく感じました。もちろん結果が全てではありません。本当に大事な事は今の結果に対して自分ごどの様な行動過程をとってきたのかということだと思えます。

成功とは、価値ある目標を前もって設定し、段階をおって実現する事と聞いた事があります。

授業や部活動を通じて子供の価値ある目標に向かって着実に進んで行けるよう P T A としても応援していきたいと思えます。

最後になりますが、子供の素晴らしい巣立ちに向け、親だけでは無く、教職員の皆様だけでは無く、共に子供を育てる教育(共育)の場として双方が手を取り育んでいける環境を作って行くのが P T A だと思います。御家族の皆様もお忙しい中とは存じますが、是非、積極的に P T A の活動にも御協力いただけますようお願いし、簡単ではございますが、挨拶に代えさせていただきます。

全国田植選手権大会



生産技術科三年 那須野 歩

私たち、農業クラブ役員は五月二十三日に水沢農業高等学校で行われた第六十五回水沢農業高等学校田植競技会兼第二十回全日本田植大会に参加しました。競技は十一名一チーム、一人八mのリレー方式で、速さ、一株当たりの苗数(三本)、深さ(三cm)、欠株の有無などを審査し、総合点数で順位を決めます。水沢農業の他、盛岡農業、花巻農業、宮城県の小牛田農林など、私たちが

含め十三チームが出場しました。タイムは真ん中くらいでしたが、審査の結果、何と高校の部で優勝することができました。減点なしの個人賞にも私と菅原夏音さん、星来夢さんの三名が



千高の一年 各種行事

入り、二十回の記念大会でチーム、個人共に入賞できなくても嬉しかったです。まさか優勝するとは思いませんでしたが、真面目にやることの大切さを学びました。そして何より良かったのは、みんなで協力して楽しく田植えができたことです。とても良い思い出になりました。この大会での経験を生かし、校内田植大会も開催して多くの生徒・先生方に参加していただきました。御協力、本当にありがとうございました。

高総体開会式について

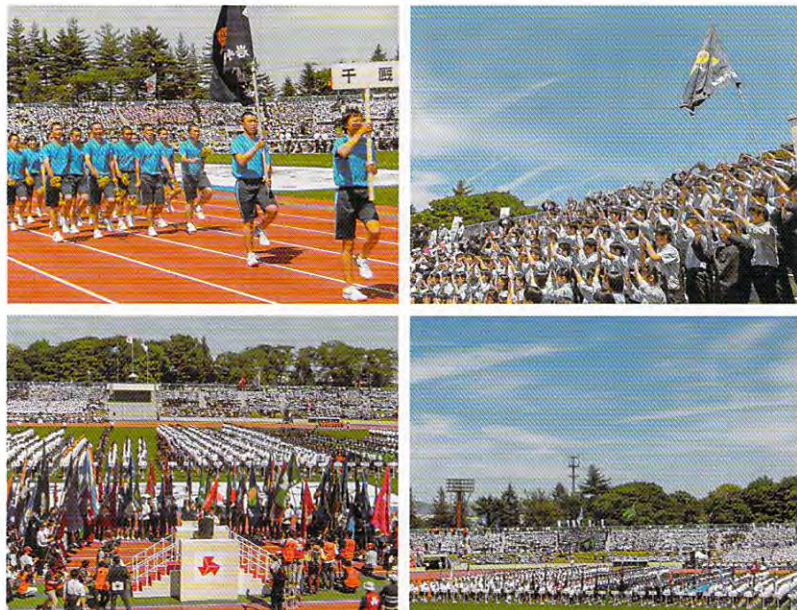


前期応援団長 田邊 健 渡

五月二十二日、私たち応援団は一年生全員と高総体開会式に参加しました。

七十回を迎えた今回も昨年度から続く開会式廃止という案がある中で開催されました。そのため、例年以上に気迫の溢れる開会式になったように感じました。

高総体開会式は、厳しい応援歌練習を乗り越えた一年生が会場で練習の成果を披露できる唯一の場です。他の学校もとても迫力があり、会場中が応援一色に包まれていました。また、各校の応援団長は自分が伝統継承の先導者であることに誇りを持っています。各校の誇りを持って取り組む応援はとても素晴らしいものばかりでした。そして、応援合戦で私たちは「繋ぐ、う岩手の伝統」という文字を体に書いて参加しました。



今回で開会式は廃止という案は、やはりどの学校も続けてほしいという思いが強く「高総体開会式廃止反対」というプラカードを掲げ、思いを伝えていた学校もありました。私たちが体にした文字でしっかりとアピールできたと思います。皆の思いが届いてほしいと思います。

我が校に限らない話ですが、各高校ならではの勇ましく、絢爛な応援という伝統を、大切に守ってほしいと思います。

クラスマッチを終えて



クラスマッチ実行委員長
藤森 颯

六月二十日(水)と二十一日(木)の二日間にかけてクラスマッチが行われました。今年も高総体、前期中間考査と行事が続ぎ、時間に余裕が持てなかったため、昨年からの種目を変えての実施には至りませんでした。が、限られた時間で、できるだけ委員会を開き、意見を出し合いました。昨年と全く同じでは面白くないと、ドッジボールのルール等は変更するなどして工夫しました。

当日は、若干不手際もありましたが、委員の皆さんがよく対処してくれたお陰で、ほぼ予定通り終えることができました。特に二日目の最強リレーは盛り上がり、充実した行事になったと思います。

委員長としては、意見を集約したり、先頭に立って皆をまとめたりする大変さを学びました。来年度は今回出た課題等改善して今年以上に良いクラスマッチにしてほしいです。



最後に、準備から実行に携わっていただいた皆さんの協力によりクラスマッチを成功させることができました。本当にありがとうございました。



合唱コンクール



合唱コンクール実行委員長
櫻田 安希奈

今年の合唱コンクールは、昨年度以上に素晴らしいコンクールになったと感じています。練習期間は短かったものの、一年生の技術も高く、二、三年生も負けじと頑張っていて、クラスごとに個性豊かな合唱ができあがったと思います。また、曲の完成度も高く、

振り付けやアレンジも加わっていて、見応えのある合唱コンクールになりました。しかし、委員会としての活動には多くの反省点が残りました。合唱コンクール委員が呼び掛けなどして引っ張らなければならないのに、指揮者やパートリーダーに任せていたクラスもありました。来年は、合唱コンクール委員が率先して活動してほしいと思います。そして、今年以上に盛り上がる合唱コンクールになることを期待しています。



生徒の活躍

ソフトボール部



東北大会出場
小野寺 優奈

私たちは、「全国制覇」という目標をチームに掲げ、日々の練習に励んできました。六月上旬に行われた高総体では、決勝戦で花巻東に敗れ、インターハイ出場を逃しました。しかし、上位二チームには東北大会出場権を与えられ、私たちは優勝を目標とし、一戦一戦に全力を尽くし、全員総力で戦いました。

初戦、宮城県の利府高校に勝利し、二回戦、福島県の学法石川高校に勝利しました。準決勝では、東海大学山形高校と戦い、九回タイブレークまで持ち込みましたが、敗れてしまい、三位という結果で終わりました。

これまで、ソフトボールをするにあたって支えてくださった保護者の皆様、応援してくださった地域の皆様には、本当に感謝しています。約二年半、ソフトボールを通して学んだ「人間性と礼儀」をこれからの生活に繋げていきます。そしてこれからも千厩高校ソフトボール部の応援をよろしく願います。



陸上競技部



東北大会を経験して
佐藤 葵

六月十四日から岩手県北上市で、東北高等学校陸上競技選手権大会が開催されました。私は、岩手県大会で二千メートル障害で四位に入賞し、東北大会に出場することができました。

初めての東北大会、目標にしていたこの舞台にいき立ってみると、緊張と不安、周りの雰囲気押し潰されそうでした。「岩手県選手の中でトップの順位をとる」と「自己ベスト更新」を目標に、大会に臨みました。結果は十二位。十五秒も自己ベストを更新出来ましたが、岩手県内では二番目の順位でした。嬉しい気持ちもありましたが、負けた悔しい気持ちの方が大きかったです。しかし、東北地方各県の速い選手と競い合い、県大会とは違うレース展開ができ、改めて障害競技の楽しさを実感しました。

次は七月に行われる選手権大会に出場し、二位までに入賞すれば、八月に宮城県で開催される東北総体に出場できるので、それに向けて残り少ない練習時間に一生懸命取り組んでいきたいと思っています。また、九月の新人大会でも東北大会出場を決められるよう頑張ります。

今までに応援して下さった方への感謝の気持ちを忘れず、少しでも多くの人の期待に応えられるような走りをしていきたいです。これからも応援よろしく願います。

ソフトテニス部



東北大会出場
岩渕 伶稀

まず、これまでの結果を報告します。地区予選の個人戦では一位通過となり、県大会出場。県大会ではベスト8に入り東北大会出場となりました。東北大会では一回戦敗退。以上が高総体の結果です。

私が千厩高校のソフトテニス部として入部した時、私も含め十四人入部しました。その時、私はこの中で一番になると決心しました。先輩方のプレーを見て、ついていけるか心配でしたが何とかついていけました。

先輩方が引退し、私が立候補してキャプテンになりました。当時は不安しかありませんでしたが、今思うとその不安があったから今があると私は思っています。キャプテンだったら何をするか、チームのリーダーだったら何をするかを毎日考えていました。顧問の先生が「本気にならなきゃできないこと」という言葉に感銘を受けました。

今回の大会では、二年生の佐藤夏輝とペアを組みました。東北大会という価値のある大会で沢山学びました。最後になりましたが、私がテニスをできる環境にしてくれた保護者の方、熱く指導して下さった顧問の先生、千厩高校ソフトテニス部として一緒に戦ってくれた先輩方や仲間の皆さんには感謝しかありません。長いようで短かった三年間でしたがありがとうございます。

吹奏楽部



東北大会出場
櫻田 安希奈

私たち吹奏楽部は、九月八日に行われる全日本吹奏楽コンクール東北大会に出場してきました。

今年度のコンクール県大会は、昨年同様、小編成の部で挑み、二年連続の東北大会出場をかけた大会となりました。コンクール曲である「シネマ・シメリック」の練習も早い時期から取り組んできました。今年も、一年生が十四人も入部してくれて三十人での部活動となり、小編成としては一番人数の多い状態で挑むことになりましたが、パートに一人先輩がいるという環境が作れず、細かく指導してあげることができないなど不安もありました。ですが、「心に響く音楽」という目標を胸に部員一丸となって毎日努力してきました。

その結果、地区大会、県大会ともゴールド金賞、一位通過で二年連続東北大会出場を果たしました。東北大会の壁はとんでも高いものでしたが東北のレベルを生で感じる事ができた経験を生かし、「チャレンジ」してきました。この経験をさらに来年に生かしていつてもらいたいです。これからも応援よろしく願っています。



進路

新卒者激励会及び千厩高校同窓会懇親会報告

進路指導主事 岩 淵 悟

平成三十年六月十日(日)に東京の上野精養軒において、関東地区新卒者激励会及び千厩高校同窓会関東支会懇親会が行われました。同窓会関東支会総会が開かれている傍ら、午前十一時四十五分から高校進路指導課主催による関東地区新卒者激励会を別室にて開催しました。来賓として同窓会東京支会長の村上和男様をお迎えし、御挨拶も頂戴いたしました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、今年度、関東地区に進学・就職した新卒者二十八名のうちの十四名が参加してくれて、友人同士や本校職員たちとの嬉しい再会の場となりました。大都會での一人暮らしや学校生活、仕事など新しい毎日、辛いながらも、新たな出会いで得た友人や仲間などとともに、前向きに楽しく



岩手県立千厩高等学校同窓会東京支会

過ごしている近況を報告してくれました。新生活にも段々に慣れてきた様子を語る卒業生たちの大きく成長した姿を見て大変うれしく、充実した会となりました。

午後は、同窓会関東支会懇親会が開催され、新卒者とともに参加させていただきながら、たくさんのおいしい料理を食べながら、様々な世代の先輩の方々から高校在学当時の様子を聞いたり、本校の

激励会に参加した新卒者アンケートより

Q: 高校時代にやったことで、今役に立っていることは何ですか?

- ・コミュニケーション能力(部活動の合宿や遠征、ボランティア活動でたくさんの人と関わることで力が付いた。)
- ・(積極的な)挨拶、礼儀、英語
- ・就活で身に付けた言葉遣い、笑顔
- ・周りを見て行動すること。空気を読むこと。
- ・工業系のやったこと全て。
- ・勉強、資格取得、レポート作成、ディスカッション
- ・縫製の基礎
- ・面接(↓話す力が身に付いた。)

Q: 高校生として今やるべき大切なことは何だと言いたいですか?

- ・自分に本当にやりたいことをやる。
- ・今やれることをやる。今しかやれないことをやる。
- ・会社について詳しく調べ、本当に

歴代の校歌を歌って紹介し合ったり、ビンゴゲームをしたりして、みんなで大変楽しい時間を過ごすことができました。最後に新卒者を代表して、設備メンテナンスエンジニアとして東京に勤務している岩淵颯心君が自身の今後の決意も新たに激励に対するお礼の言葉を述べました。新卒者がたくさんの方の温かい応援、支援を得ながら、さらに活躍していただけることを願っています。

また、八月十日(金)の同窓会総会に合わせて、今年度も管内就職者激励会を千厩町のマリアージュにて実施しました。地元の方々の温かい御配慮をいただき、平日の開催にもかかわらず

- ・まじめに授業を受けたこと。
- ・部活動(毎日日誌を書いたことで、自分の行動を考えたり、学習時間を確保したり、継続する力が付いた。)
- ・上下関係
- ・体力作り
- ・(応援団としての)度胸
- ・パソコン
- ・何事にも一生懸命に取り組んだこと。
- ・ほうれんそう(報告・連絡・相談)
- ・周りの人たちとたくさん思い出を作る。

二十三名もの新卒者に参加してもらうことができました。新卒者たちと旧三年職員や本校就職支援相談員が列席した激励会では、新卒者たちから現在の仕事について良かったことや大変なこと、後輩へのアドバイス等を話してもらいました。その後、同窓会の先輩方との懇親会に参加させていただきました。新しい仕事生活に苦労も多く、多忙な毎日を過ごしていた新卒者たちでしたが、懐かしい友人たちや諸先輩方と語り合うことで楽しい一時を過ごし、激励の言葉を胸にまた頑張っていこうとする力を得たと思います。心身の健康に留意しながら、さらに活躍して欲しいと思います。

- ・自分がやりたい職業を見付けてほしい。
- ・将来何をしたいのか本気で考えること。
- ・(自然とできる)挨拶
- ・体調管理
- ・後回しにしない。
- ・勉強
- ・目標設定
- ・たくさんの人と会って、たくさん話すこと。(コミュニケーション能力を身に付けること。)
- ・社会人としての常識・マナー(目上の人へのマナー)
- ・敬語の勉強
- ・友だち作り
- ・(期限を守るなど)当たり前のことを当たり前にやる。
- ・調子に乗らないこと。

大会結果報告

●第70回岩手県高等学校総合体育大会

個人戦
皆上 千夏・古川 奈々ペア 1回戦 対盛岡第一 4-2
2回戦 対高田 3-4
濁沼 千野・菅原 叶ペア 1回戦 対盛岡商業 2-4
金野 瑠奈・中澤 佳音ペア 1回戦 対水沢 0-4
団体戦 1回戦 対花巻北 1-2

(男子ソフトテニス部)

●高校総体地区予選

佐藤 夏輝(2D) 岩瀧 伶稀(3C) 第1位
酒井 拓哉(3E) 三浦 聖矢(2B) 第3位
沼倉 康成(3D) 小野寺 将(2E) 第5位 予選通過

●第70回岩手県高等学校総合体育大会

個人戦 佐藤 夏輝(2D) 岩瀧 伶稀(3C)
ベスト8 ※東北大会出場
酒井 拓哉(3E) 三浦 聖矢(2B) 2回戦敗退
沼倉 康成(3D) 小野寺 将(2E) 1回戦敗退
団体戦 2回戦 千厩 ②-1 盛大附属
3回戦 ②-0 久慈
準々決勝 0-② 盛工 ベスト8

●第61回東北高等学校ソフトテニス選手権大会

個人戦
1回戦 佐藤 夏輝(2D) 岩瀧 伶稀(3C)組 1-④
能代松陽(秋田)

●新人大会県南地区予選

佐藤 夏輝(2D) 三浦 聖矢(2B) 第1位
和賀悠惟斗(1A) 小野寺 将(2E) 第3位 予選通過
※団体は地区推薦



(サッカー部)

●高円宮杯U-18サッカーリーグ2018i.LEAGUE

対 水沢第一 6-0 勝ち
対 水沢農業 6-0 勝ち
対 大東高校 14-0 勝ち
対 一関工業 1-0 勝ち
対 水沢第一 26-1 勝ち
対 水沢農業 4-1 勝ち
対 大東高校 7-3 勝ち
対 一関工業 5-2 勝ち

高円宮杯U-18サッカーリーグ2018i.LEAGUE DⅢ南
第1位

●第70回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技

1回戦 千厩 対 大船渡東 2-0 勝ち
2回戦 千厩 対 不来方 0-4 負け

(バドミントン部)

●第70回岩手県高等学校総合体育大会

男子団体：1回戦 盛岡誠桜 3-1 勝利
2回戦 盛岡第三 3-1 勝利
3回戦 花巻北 3-1 勝利
4回戦 盛岡市立 0-3 敗退
県ベスト8
女子団体：1回戦 -
2回戦 花巻北 3-2 勝利
3回戦 一関第一 0-3 敗退

男子個人シングルス：田邊 健渡(3E) 1回戦敗退
金今 利純(2C) 1回戦敗退

男子個人ダブルス：

田邊 健渡(3E)・青柳 貴博(3E) 1回戦敗退
金今 利純(2C)・那須 優心(2D) 2回戦敗退
女子個人シングルス：千葉 詩優(2C) 1回戦敗退
女子個人ダブルス：
伊藤 南(3C)・金野 歩珠(2A) 1回戦敗退
鈴木 夕貴(2B)・千葉 詩優(2C) 2回戦敗退

●第51回岩手県高等学校1・2年体重別柔道選手権大会

男子個人 66kg級 佐藤 貴(1A) 1回戦敗退
1年男子個人 81kg級 三浦 航聖(1D) 1回戦敗退
2年男子個人 60kg級 門脇 零仁(2D) 1回戦敗退
女子個人試合 52kg級 小野寺愛生(2B) 3回戦敗退
57kg級 菅原 希美(1D) 2回戦敗退
78kg級 千葉 玲渚(1B) 第3位

(ボクシング部)

●第70回岩手県高等学校総合体育大会

バンタム級 小野寺大志(3E) 2回戦敗退
ライト級 佐藤 暢稀(2E) 1回戦敗退
ライトウェイト級 小山 瞬(3B) 第3位
ウェルター 菅原 光二(3E) 2回戦敗退
ウェルター 浅利 歩向(3E) 2回戦敗退

(卓球部)

●第70回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技

男子団体 1回戦 対 盛岡スコレ 3-1 ○
2回戦 対 盛岡工業 0-3 ●
女子団体 1回戦 対 岩谷堂 3-2 ○
2回戦 対 盛岡南 3-0 ○
3回戦 対 専大北上 1-3 ●
ベスト16

女子ダブルス 伊東(3A)・須藤(3D) 2回戦敗退
女子シングルス 菅原 真美(2A) 2回戦敗退
須藤真奈美(3D) 3回戦敗退

●平成30年度岩手県ジュニア卓球選手権大会兼全日本卓球選手権大会ジュニアの部県1次予選会

男子シングルス
伊東 陽斗(1A) 4回戦(代表決定戦)敗退
佐藤 綾希(2B) 2回戦敗退
皆上 朗(2E) //
中津山直人(1E) //
金野 雄也(2D)・遠藤 玲緒・千葉 斗真(2E)・
菊地 奏多・佐川 稜真・三浦 駿平(1E) 1回戦敗退

女子シングルス

菅原 真美(2A) 1次予選通過
畠山 憂生(1B) 2回戦敗退
熊谷 歩(1C) //
鈴木 優那(2A)・小野寺祥那・佐藤 伶(1C) 1回戦敗退

●第17回ニツク杯卓球大会

ダブルス 予選通過なし
シングルス
1部 2A 菅原真美 1勝1敗(予選通過ならず)
2部 予選リーグ通過決勝トーナメント
2B 佐藤 綾希 3回戦敗退
1A 伊東 陽斗 2回戦敗退
1C 熊谷 歩 1回戦敗退
他、予選リーグ通過なし

●平成30年度新人卓球大会県南地区予選

団体 男子3勝2敗 3位通過
女子2勝2敗 3位通過
ダブルス 男子予選通過なし
女子 菅原真美(2A)・熊谷 歩(1C) 1組通過
シングルス 男子 佐藤 綾希(2B)
女子 菅原 真美(2A)
畠山 憂生(1B) 3名通過

(女子ソフトテニス部)

●ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会

ダブルス 皆上 千夏・古川 奈々 ペア 3回戦敗退
濁沼 千野・菅原 叶 ペア 2回戦敗退
シングルス 古川 奈々 1回戦敗退
佐々木志都 2回戦敗退

●高校総体地区予選

皆上 千夏・古川 奈々 ペア
濁沼 千野・菅原 叶 ペア
金野 瑠奈・中澤 佳音 ペア 予選通過

運動部

(陸上競技部)

●岩手県高等学校総合体育大会

※8位以内の成績
男子 4x100mリレー 第8位
(3A小野寺海知 3C吉田 亮 3B鈴木翔太 3C吉田龍平)
走幅跳 第2位 吉田 龍平(3C)
三段跳び 第3位 吉田 龍平(3C)
槍投げ 第3位 近江 翔(3A)
第8位 千葉 洸也(3E)
学校対抗フィールドの部 第5位 千厩高校
女子 2000m障害 第4位 2A 佐藤 葵

●東北高等学校陸上競技選手権大会

男子
走幅跳 第34位 吉田 龍平(3C)
三段跳び 第21位 吉田 龍平(3C)
槍投げ 第8位 近江 翔(3A)
女子 2000m障害 第12位 佐藤 葵(2A)



(ソフトボール部)

●第50回岩手県高等学校選抜ソフトボール大会

予選 対一関第一 ○ 4-2
対大船渡 ○ 43-0 1位トーナメントへ
決勝トーナメント 雨天のため中止
各予選ブロック1位同時優勝

●第70回岩手県高等学校総合体育大会ソフトボール競技

1回戦 対宮古高校 0-10 5回コールド
2回戦 対一関第二 0-16 5回コールド
3回戦 対一関第一 0-3
準決勝 対花巻南 0-1
決勝 対花巻東 0-0 5回コールド
準優勝(6月16日~17日に行われる東北大会に出場)

●第49回東北高等学校ソフトボール選手権大会

1回戦 宮城県立利府高等学校(宮城第二代表) 0-4
2回戦 学校法人石川高等学校(福島第一代表) 0-4
完全試合
準決勝 東海大学山形高等学校(山形第一代表) 2-1
9回タイブレーク 第3位

●第11回岩手県高校女子ソフトボール大会

1回戦 大船渡 0-18 4回コールド
2回戦 一関第一 1-7
準決勝 花巻南 2-8
※高温・熱中症予防のため決勝戦中止 同率優勝

●第45回東北総合体育大会ソフトボール競技

選抜選手 3年B組 小野寺 萌・神田 つくし
第1位 福井国体出場

●福井しあわせ元気国体

1回戦 対 香川県 2-7
2回戦 対 愛知県 7-2 第5位

(柔道部)

●第70回岩手県高等学校総合体育大会柔道競技

男子団体 予選リーグ1回戦
千厩 対 一戸 1-4 負け
予選リーグ2回戦
千厩 対 盛岡一 0-5 負け
女子団体 1回戦
千厩 対 岩谷堂 1-1 代表勝
2回戦
千厩 対 盛岡南 0-3 負け
男子個人 66kg級 門脇 零仁(2D) 1回戦敗退
81kg級 及川 宏弥(3B) 2回戦敗退
三浦 航聖(1D) 1回戦敗退
女子個人 48kg級 千葉 彩花(3B) 1回戦敗退
57kg級 小野寺愛生(2B) 1回戦敗退
菅原 希美(1D) 1回戦敗退

2回戦 対 大 東 0-4
敗者復活2回戦 対 花 泉 6-0
敗者復活代表決定戦 対 一関工 0-2

文化 部

(美術部)

●感謝状

万引き防止広報イベント活動(ポスター制作)
主催:一関東地区少年警察ボランティア協会、
千厩警察署

(書道部)

●第16回岩手県高等学校書道作品コンクール

奨励賞 伊藤 楓(3D) 千葉 茜(3D)

●第14回岩手日報高校書展

優秀賞 村上 晴香(3B)
入選 伊藤 楓(3D) 千葉 茜(3D) 村上 幸后(3D)
菅原麻由子(2A) 千葉 宏茅(2D)

●第23回全日本高校・大学生書道展

準優秀作品
(2A) 菅原麻由子(2D) 千葉 宏茅(3B) 村上 晴香
(3D) 伊藤 楓 村上 幸后

●第19回高校生国際美術展

佳作(2A) 菅原麻由子(2E) 沼田 庸太
(3D) 伊藤 楓 千葉 茜

(写真部)

●平成30年度 第41回岩手県高等学校総合文化祭写真部門 第37回岩手県高等学校写真展

優良賞
1年 小野寺楓和「雨シャン」
1年 西村 勇汰「カッコいい俺を見る!」
入選
2年 菅原 宏太「八人八音」
●平成30年度岩手県高文連写真専門部夏季写真コンテスト
佳作
2年 小野寺 唯「念力」

(箏曲部)

●平成30年度高校生セミナーサポート事業

第31回日本音楽演奏発表会
銀賞(3位)

(吹奏楽部)

●全日本吹奏楽コンクール県南地区大会

高校小編成の部 金賞 代表
●全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
高校小編成の部 金賞 代表
●全日本吹奏楽コンクール東北大会
高校小編成の部 銅賞

(音楽部)

●全日本合唱コンクール岩手県大会

優良賞

(農業クラブ)

●第69回日本学校農業クラブ東北連盟大会

農業情報処理競技 高橋 流音(3D)
●平成30年度岩手県学校農業クラブ連盟大会
プロジェクト発表I類 草花分会(3D) 出場
意見発表I類 菊池 亮(3D) 出場
意見発表II類 菅原 愛花(3D) 出場
意見発表III類 須藤真奈美(3D) 出場
クラブ活動紹介 農業クラブ役員 出場
大会スローガン 中川 桜舞(1D) 優秀賞
シンボルマーク 小野寺彩綾(3D) 優秀賞
シンボルマーク 菊地あきほ(2D) 優秀賞

(大会結果報告)

●第20回全日本田植選手権大会

高校の部 第1位(優勝)
(3D) 那須野 歩 菊池 亮 村上 翼
伊藤 楓 千葉 茜 小野寺彩綾
(2D) 小山 一誠 星 来夢 菊地あきほ
菅原 夏音 野口 美波
個人賞(減点なし)
(3D) 那須野 歩
(2D) 菅原 夏音(2D) 星 来夢

女子 千厩 0-2 一関修紅
0-2 一関第一
0-2 一関第二
1-2 大東 第5位
●第70回岩手県高等学校総合体育大会
女子 千厩 2-0 山田
1-2 花巻北

(男子バレーボール部)

●第2回一関市高等学校バレーボール選手権大会

総当たりリーグ戦による試合
男子 千厩 1-2 一関修紅
2-0 一関高専
2-0 大東
2-1 一関第一
2-0 一関工業 第2位

●第70回岩手県高等学校総合体育大会

男子 千厩 0-2 盛岡第三

(バスケットボール部)

●第70回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

男子1回戦 千厩vs盛岡四高 40-88 負け
女子1回戦 千厩vs岩谷堂 74-84 負け
●平成30年度 選抜バスケットボール大会 県南地区予選
男子
千厩vs花泉 72-49 勝ち
千厩vs一関学院 67-59 勝ち
○代表決定戦
千厩vs大東 80-94 負け
○敗者復活 代表決定戦
千厩vs一関二 59-69 負け
女子
千厩vs一関一 30-108 負け
○敗者復活 代表決定戦
千厩vs大東 40-42 負け
男女ともに県大会出場ならず

(剣道部)

●第70回岩手県高等学校総合体育大会県大会剣道競技

男子団体 予選リーグ
x 千厩 2-3 遠野
○ 千厩 4-1 高田
1勝1敗 予選リーグ敗退
女子団体
x 千厩 1-4 花巻南
○ 千厩 2-1 岩手女子
1勝1敗 予選リーグ敗退
男子個人
岩村 優介(3年) 2回戦敗退
三浦 雅史(3年) 2回戦敗退
千葉 憲峰(2年) 2回戦敗退
金野 歩(1年) 2回戦敗退
畠山 瑞紀(2年) 1回戦敗退
小原 優太(2年) 1回戦敗退
女子個人
菅原 凜夏(1年) 3回戦敗退
村上 花夏(1年) 3回戦敗退
熊谷 真美(3年) 2回戦敗退
佐藤 里菜(2年) 2回戦敗退
黒澤 月奈(2年) 2回戦敗退
佐藤 百華(1年) 2回戦敗退
小野寺 彩(1年) 2回戦敗退
和泉 真生(1年) 1回戦敗退

●平成30年度第67回岩手県県下剣道選手権大会

高校男子二段以上の部
畠山 瑞紀(2年) 2回戦(初戦) 敗退
千葉 憲峰(2年) 1回戦敗退
高校女子二段以上の部
佐藤 里菜(2年) 3回戦敗退
黒澤 月奈(2年) 2回戦(初戦) 敗退

(ワンダーフォーゲル部)

●平成30年度岩手県高等学校総合体育大会登山競技

焼石岳つぶ沼コース 第10位
(3D) 佐々木辰成 那須野歩 村上翼(1E) 畠山 翔伍

(硬式野球部)

●第65回春季東北地区高等学校野球岩手県大会一関地区予選

●種目別大会

男子ダブルス
2年D組米倉智也・2年E組鈴木天:2回戦花北青雲と対戦し、0-2で敗退。
2年C組金今利純・2年D組那須優心:3回戦前沢と対戦し、0-2で敗退。
女子ダブルス
2年B組鈴木夕貴・2年C組千葉詩優:3回戦一関二と対戦し、0-2で敗退。
1年B組千葉姫楽・2年B組千葉なるみ:2回戦東和中と対戦し、0-2で敗退。
男子シングルス
2年C組金今利純:3回戦前沢と対戦し、0-2で敗退。
2年D組那須優心:2回戦花北青雲と対戦し、0-2で敗退。
女子シングルス
2年A組金野歩珠:2回戦花北青雲と対戦し、0-2で敗退。
2年C組千葉詩優:3回戦北上翔南と対戦し、0-2で敗退。
●第37回 全日本ジュニアバドミントン選手権大会
ジュニアの部岩手県代表選考会
男子ダブルス
那須 優心・千葉 捺美 組 2回戦敗退
金今 利純・米倉 智哉 組 2回戦敗退
三浦 拓・菅原 大夢 組 2回戦敗退
男子シングルス
金今 利純 3回戦敗退
石川 貴也 1回戦敗退
女子ダブルス
鈴木 夕貴・千葉なるみ 組 ベスト8
千葉 詩優・千葉 姫楽 組 ベスト16
金野 歩珠・千葉 紗依 組 2回戦敗退
佐藤 舞美・伊藤 日菜 組 2回戦敗退
女子シングルス
千葉 詩優 ベスト16
鈴木 夕貴 2回戦敗退

(弓道部)

●第48回岩手県知事杯争奪県下弓道大会

佐藤瑞城(3E) 予 選 ○○○○
決 勝 ○x
順位決定戦 ○
結果 第8位
●第70回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技
男子団体 予選 1回目 2回目
小山 大飛(3C) xx○x x○○○
岩淵 航治(3C) xx○○ xxxx
小岩 大匠(3E) xxx○ ○xxx
小松 匠(3C) ○x○x ○○○○(個人準決勝へ)
皆川 柊斗(3E) xx○x ○x○○
20射7中 20射11中
計40射18中 予選通過
準々決勝
小山 大飛(3C) x○xx
岩淵 航治(3C) 選手交代
佐藤 瑞城(3E) x○x○
小岩 大匠(3E) ○x○x
小松 匠(3C) ○xxx
皆川 柊斗(3E) xx○○
20射8中 計60射26中
準決勝進出ならず

男子個人 準決勝
小松 匠(3C) xx○x 決勝進出ならず
女子団体 予選 1回目 2回目
齋藤菜奈子(3D) xxxx xxxx
小野寺亜珠(2A) x○○x xx○x
佐藤 恵美(2D) ○xx○ x○○x
菅原 莉奈(3D) xxx○ ○xxx
佐藤 真美(2D) xx○x xxxx
20射6中 20射4中 計40射10中
予選通過ならず

●第17回岩手県新人交流弓道大会

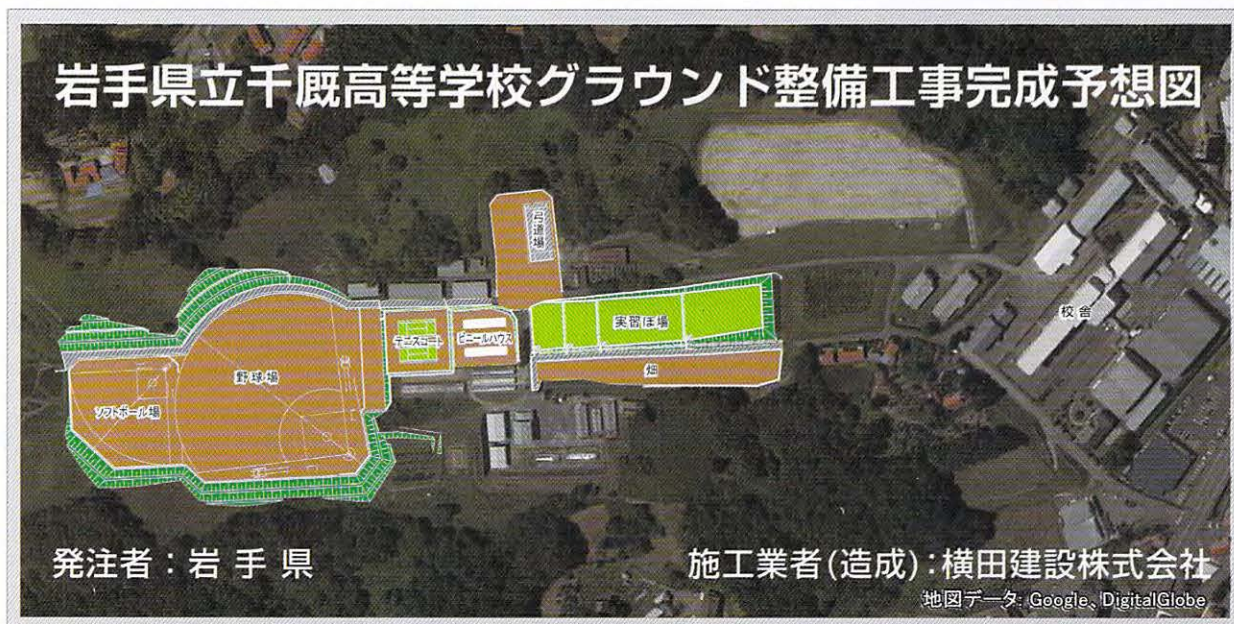
女子2年生の部 第4位 小野寺亜珠(2A)
女子の部 射道優秀賞 小野寺亜珠(2A)

(女子バレーボール部)

●第2回一関市高等学校バレーボール選手権大会

総当たりリーグ戦による試合

グラウンド造成工事 これまで と これから



これまで

実質的な「工事初年度」に当たる平成29年度は、次の工事を行ないました。

- 1) 新弓道場建設工事は、完成しました。
- 2) 生産技術科実習用圃場補正及び再整備工事は、以下を完了しました。
 - ・区画造成…従来の圃場及び草地斜面を掘削し、グラウンド用地造成を完了しました。
 - ・圃場等再整備…圃場4区画と畑1区画及びビニールハウス2棟の整備を完了しました。

これから

今年度は、次の工事が進められる予定です。(一部完了～年度内完了予定)

- 1) 農場実習棟解体工事…7月に完了しました。この場所に新部室棟を新築します。
- 2) 第2グラウンド補修…表層土の入替え等、再整備します。9月20日から着工予定です。
- 3) 残土搬出…昨年度工事と上記2)の残土を校外へ運び出します。9月下旬開始予定です。
 - ※上記搬出に際し、10tトラックが、校内～校外(千厩町内)を多数運行する予定です。
- 4) 新部室棟建設工事…上記1)の場所に建設予定です。10月上旬着工予定です。
- 5) ビニールハウス整備…農場管理棟付近の空地に今年度中に施工～完了予定です。
 - また、次年度以降(～平成32年度)は、次の工事が進められる予定です。
- 6) グラウンド整備…野球場・ソフトボール場及び全天候テニスコート(2面)を整備します。

※ 上記工事期間におきまして、生徒及び保護者の皆様には、部活動等において大変御不便をお掛けしております。

また、公共グラウンド等、各施設を優先使用できますよう御配慮をいただいている一関市におかれましても、この場をお借りして感謝申し上げます。



PTA会報「蒼天の翼」第44号において、学校行事、生徒達の様々な活躍を掲載し、千厩高校の躍進を会員皆様にお届けできたことを嬉しく思います。是非御一読いただき、今後も御協力をお願い申し上げます。ありがとうございました。

(金野、佐藤、千葉、吉田)

